

目標達成計画

作成日: 平成25年12月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	カテーテル挿入している利用者が夜間抜去されてしまう危険があるためミトンを使用し、不眠時体動が激しくベッドから落下しカテーテルを引っ張ってしまう危険があるため4点柵を設置しているが、ミトンや4点柵を利用しなくて済むようにしたい。	ミトンや4点柵を使用しなくても安全に就寝していただける方法を探る。	* 日中の外出(通院等)で興奮することもあり、穏やかに過ごせ夜間不眠が少なくなるよう対応する * ミトンを利用していないことでカテーテルを抜去しないか試行し記録する(現にミトンが外れてしまったため抜去し血尿が出てしまった) * ベッドより転落しても立ち上がれる筋力強化運動を行う(車椅子からも容易に立ち上がれことができるようになる)	2ヶ月
2	10	利用者家族に平等に意見や要望・苦情がないか表出できる機会を検討し意見を運営に活かす。	全利用者家族から要望・意見を聞くことができる	全利用者家族に請求依頼時アンケート用紙を配布し、玄関先の意見箱に投函していただけるよう依頼した。意見等をいただいた際は再度全利用者家族に回答等を添えて配布する。隔月毎にアンケートの依頼をお願いし継続していきたい。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

NO.2019 P.1 2013年12月11日 11時08分 グループホームよろずのさと